



三砂中だより

江東区立第三砂町中学校通信

令和8年10月2日発行

校長 福田 克彦

『生徒会役員選挙』が行われました

朝晩には秋の深まりを感じる季節となりました。ここ数日は雨天が続き、連続して発生する台風の影響も心配される今日この頃ですが、保護者の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

校内ではインフルエンザ等の感染症拡大により、急遽学級閉鎖の対応をとる事となりました。今後も手洗い・うがい・換気の励行など、体調管理に留意してまいります。

さて、9月30日(水)、今年度の生徒会役員選挙を実施いたしました。今回は感染症拡大防止および学級閉鎖に伴い、当初予定していた体育館での全体集会を急遽リモート配信での立会演説会へと変更して行いました。急な変更ではありましたが、立候補者や応援演説者は画面越しであっても熱意あふれるメッセージを堂々と全校生徒へ届け、各教室の生徒たちも真剣なまなざしで画面に見入り、耳を傾けていました。

今回の選挙では、役員定数7名に対し、実に14名もの生徒が立候補するという素晴らしい挑戦をしてくれました。立候補者たちの公約には、「グリーン作戦(清掃活動)の拡大」、「いじめ撲滅活動の一層の充実」、「各自の「夢を実現できる学校環境」の整備」など、学校をより良くするための具体的で頼もしい思いが込められていました。

また、「先輩方の頼もしい姿にあこがれ、自分もこの学校を引っ張っていきたい」と強い決意を語ってくれた生徒も複数おり、本校の良い伝統と熱い思いが確実に後輩たちへ受け継がれていることを実感いたしました。学校のリーダーとして手を挙げた14名全員の勇気と志に、心から拍手を送ります。

『地域からのメッセージ』～学校運営協議会委員の皆様 より～

第2回「学校運営協議会委員」の方による講演会が9月14日(月)の全校朝礼で行われました。今回は、学校運営協議会会長の石原様に、「南砂地区の歴史と中学生に願うこと」というテーマで、砂町連合町会会長としての視点や南砂地区に永く暮らしてきた住民として、中学生への願いを語っていただきました。

かつての南砂は「クレーンの林の中」と校歌にあるような工場地帯で、異臭や騒音もある地域でした。現在の駅前公園やみどり団地の周辺は笹が生い茂る原っぱで、子どもたちは池でザリガニを釣り、東西線の南側に広がる海で海水浴や釣りを楽しんでいたそうです。

三砂小は戦災で焼失したため神社を仮校舎として二部制で学び、三砂中が開校した当時は「あんな原っぱの隅に作ってどうなるのか」と言われるほどでした。石や雑草ばかりの校庭を生徒自ら整備した時代から、東西線の延伸や人口増加を経て、現在の利便性の高い住宅地へと発展してきた歴史を詳しく語ってくださいました。石原会長からは、「時代や住む人が変わっても地域愛は受け継がれている。災害時など高齢化が進む地域では若い中学生の『自助・共助』の力が頼りになるので、地域と共存する気持ちを大切にほしい」と強い期待が寄せられました。

【校長より】

本校の原点と地域の温かい歩みを再確認する貴重な機会となりました。今後も地域と歩む教育活動に努めてまいります。

「お知らせ」

第2回 学校公開(9月24日～26日)へのご来校ありがとうございました。前回の42.3%増の延べ397名という大変多くの皆様にご来校いただきました。また、来年度の新入生向けの部活動見学、学校説明会には述べ299名の方にご来校いただきました。御礼申し上げます。

【これからの予定】

- 連合陸上競技会 : 10月 6日(火)
- 前期終業式 : 3年生7日(水) 1,2年生10月 9日(金)
- 3年生修学旅行 : 10月 8日(木)～10日(土)
- 後期始業式 : 10月13日(火)
- 文化祭 : 10月24日(土) ● 振替休業日 : 10月26日(月)